令和4年度 経営発達支援事業実施状況調査　調査票A

名称	高陽町商工会(広島県)	会員数	1,141者

調査票A

経営発達支援事業に従事した役職員数　11名　うち、経営指導員数　4名
経営指導員のうち、単会役職員数(委任契約・無期雇用契約で働く者)　名
経営指導員のうち、連合会等役職員数(委任契約・無期雇用契約で働く者)　名
経営指導員のうち、非常勤役職員(有期雇用契約、顧問契約、業務委託契約等で働く者)　名

A:達成度100%以上　B:達成度80%以上100%未満　C:達成度30%以上80%未満　D:達成度30%未満　E:事業に取り組まず

項目等	実施状況等		計画中の目標値
1. 地域の経済動向調査に関すること	令和4年度年間評価	C	
① 地域経済動向調査の実施方法(以下のA～Dから選択)	令和4年度年間調査	D	

自治体等の公的機関調査の活用　→　A
民間調査の活用　→　B
自己資金による外部委託調査　→　C
その他　→　D

項目等	実施状況等		計画中の目標値
2. 経営状況の分析に関すること	令和4年度年間評価	A	
② 経営状況分析事業者数	令和4年度年間実績	109者	100者

※経営状況分析を実施した小規模事業者数　※昨年度実績　112者　法人:54 個人:55

項目等	実施状況等		計画中の目標値
3. 事業計画策定支援に関すること	令和4年度年間評価	A	
③-1 事業計画策定事業者数	令和4年度年間実績	83者	48者

※事業計画を策定した小規模事業者数　※昨年度実績　65者　法人:41 個人:42

③-2 うち、補助金又は計画申請に係る事業計画策定事業者数	令和4年度年間実績	補助金申請	80者
		計画申請	7者

※補助金(持続化、ものづくり、自治体独自の補助金等)申請に絡んで事業計画を策定した小規模事業者数を上段、計画申請(経営力向上計画、経営革新計画、自治体独自の計画認定制度等)に係るものは下段に入力

※令和5年3月までの実績

〔補助金〕

	法人	個人	
持続化補	14	11	
ものづくり補			
IT導入補			
事業再構築補			
事業承継補			
県補助金		2	
広島市販路拡大	35	33	
	49	46	95件

〔計画申請〕

	法人	個人	
経営力向上		2	
経営革新	2		
事業承継			
創業	2		
働き方改革			
先端設備		1	
事業継続力	2		
	6	3	9件

項目等	実施状況等		計画中の目標値
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	令和4年度年間評価	A	
④-1 フォローアップ実施事業者数	令和4年度年間実績	160者	48者

※事業計画策定後のフォローアップを実施した小規模事業者数
(延べ回数ではなく、計画策定後の実施支援を行った事業者数)
※前年度以前に事業計画を策定した事業者も含む。

④-2 うち、売上高増加事業者数	令和4年度実績	(増加)	79者
		(減少)	27者
		(横ばい)	53者
		(不明)	1者

※事業計画策定後のフォローアップを実施した小規模事業者の売上高の変化
(「横ばい」は増減1%以内、「不明」は把握していない場合)

④-3 うち、粗利増加事業者数	令和4年度実績	(増加)	68者
		(減少)	29者
		(横ばい)	62者
		(不明)	1者

※事業計画策定後のフォローアップを実施した小規模事業者の粗利の変化
(「横ばい」は増減1%以内、「不明」は把握していない場合)

⑤-1 フォローアップ延べ回数	令和4年度年間実績	619回	256回

※事業計画策定後のフォローアップを実施した延べ回数　※昨年実績　442回

⑤-2 フォローアップ訪問頻度の事業者毎の差別化	令和4年度年間実績	有

※フォロー頻度について事業者の状況に応じて頻度の差別化してるか。

＜全国連調査＞ IT活用の支援事業者数	令和4年度年間実績	34者

※経理・会計等の電子化やホームページ作成、ECサイト利用による販路拡大などITを活用した支援を実施した小規模事業者数

令和4年度 経営発達支援事業実施状況調査　調査票A

5. 需要動向調査に関すること	令和4年度年間評価	B	
⑥ 需要動向調査実施事業者数	令和4年度年間実績	4者	5者

※需要動向調査・分析を実施した小規模事業者数

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	令和4年度年間評価	C	
⑦-1 展示会・商談会の出展又は開催件数	令和4年度年間実績	2件	件

※展示会・商談会又はそれに類するものへの出展又は開催した件数
（出展・開催の件数）

⑦-2 うち、展示会（BtoB）又は展示会（BtoC）実施件数		
	展示会（BtoB）兼商談会	1件
	展示会（BtoC）兼即売会	2件

※⑦-1のうち、展示会・商談会の形態（ＢtoＢ又はＢtoＣ）ごとに入力
（出展・開催の件数）

7. 地域経済の活性化に資する取組	令和4年度年間評価	B	
⑩-1 地域経済活性化に関する関係機関との協議実施件数	令和4年度年間実績	7件	件

※地域経済活性化に関して、地域の関係機関との協議を実施した件数

⑩-2 ⑩-1を踏まえて実施した地域経済活性化に資する取組内容を記載してください。

※地域の関係機関との協議の結果、実施した取組について内容を簡潔に記してください。
（例）「市と協議を重ね、新たな補助金を創設した」「観光協会と協議を重ね、7月に3日間、町おこしイベントを開催した」など。
・⑩-1の内訳
4/10（総務部会①）、6/1（総会）、8/17（研修会）、10/3（総務部会②）
安佐北区コミュニティ交流協議会に参加し、管内の各種団体と連携・協議し、安心・安全・住みよい街づくりを目指して活動した。
8/3、9/20、1/30
広島県立広島特別支援学校 学校運営協議会に参加し、学校の運営や必要な支援に関して協議した。

■ その他地域活性化事業
・夏季講演会　8月5日（金）　シェラトングランドホテル広島　70名
「ビールはコミュニケーションツールです」 ㈱重富酒店　重富　寛 氏
・第2回高陽・白木こどもフェスタ　11月3日（木・祝）　フジグラン高陽 ふれあい広場　約3,000名
地元企業や公共機関24団体ほか、地元金融機関や学校からのボランティア　仕事体験を通して、地元企業と子どもたちの交流を図った。
・令和5年新春講演会＆新年互礼会　1月20日（金）　シェラトングランドホテル広島　84名
「新井新監督の船出」 元広島東洋カープ選手　天谷宗一郎氏、小窪哲也氏
・テイクアウト・デリバリーに取り組む飲食店まとめサイトを運営　参加店舗数：17店舗（1店舗減）
・「ザ・ビジネスモール」に参加　参加事業者数：17事業所（5店舗増）
・「BUYこうよう・しらき」発刊（令和5年2月）　発行部数：2,000部

8. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	令和4年度年間評価	A
9. 経営指導員等の支援能力の向上の仕組み	令和4年度年間評価	A
10. 支援ノウハウ等を組織内で共有する体制	令和4年度年間評価	A

11. 施策利用状況等（その他取組状況）

⑪ 経営力向上計画策定支援件数（うち、認定件数）	令和4年度年間実績	（支援）	2件
		（認定）	件

※経営力強化法に基づく経営力向上計画の策定を支援した件数を上段、認定を受けた件数を下段に入力
※令和4年12月までの実績

⑫ 経営革新計画策定支援件数（うち、認定件数）	令和4年度年間実績	（支援）	2件
		（認定）	1件

※経営力強化法に基づく経営革新計画の策定を支援した件数を上段、認定を受けた件数を下段に入力
※令和4年12月までの実績

⑯ 先端設備導入計画策定支援件数（うち、認定件数）	令和4年度年間実績	（支援）	1件
		（認定）	1件

※先端設備導入計画の策定を支援した件数を上段、認定を受けた件数を下段に入力
※令和5年3月までの実績

⑰ 事業継続力強化計画策定支援件数（うち、認定件数）	令和4年度年間実績	（支援）	2件
		（認定）	件

※先端設備導入計画の策定を支援した件数を上段、認定を受けた件数を下段に入力
※令和5年3月までの実績

⑱ 持続化補助金申請件数（うち、採択件数）	令和4年度年間実績	（申請）	25件
		（採択）	15件

※持続化補助金を申請した件数を上段、採択件数を下段に入力
※令和5年3月までの実績

㉓ 都道府県・市町村が実施する支援施策活用支援件数	令和4年度年間実績	（都道府県）	2件
		（市町村）	68件

※都道府県が実施する小規模事業者支援施策（補助金、計画策定等）の活用を支援した件数を上段、市町村が実施する小規模事業者支援施策（補助金、計画策定等）の活用を支援した件数を下段に入力
※令和5年3月までの実績

㉔ 経営改善資金（マル経）推薦件数	令和4年度年間実績	49件

※経営改善資金（マル経）を推薦した件数を入力　※令和5年3月までの実績　前年度実績71件

12．令和4年度の総括と令和5年度に向けた経営発達支援事業の改善点

「第2期経営発達支援事業」として5年目の最終年となる令和4年度は、新型コロナウイルスの影響によって中止や延期となっていた各事業が徐々に再開された年となった。

国や県・市からの新型コロナウイルス関連の支援策は、休業要請に応じて支給される「給付金や支援金」は順次終了し、コロナ後の事業再開向けた取り組みに対する「補助金」として引き続き継続された。令和3年10月から公募が始まった「広島市販路拡大等チャレンジ応援事業」（対象経費の4/5、100万円）は、令和4年度までに計3回の公募があり、これまで当会からは111件の申請を行い63件の採択（採択率56.7%）を受けた。

コロナ関連の補助金や特別融資等をきっかけとした経営計画の策定件数は増え、目標件数の48者を上回る83者となった。（前年度65者）また計画策定後のフォローアップは、160者に対し、619回のフォローアップを行った。（事業者数については、前年度以前に事業計画を策定した事業者も含んでいる。）1者当たりのフォローアップについては、現状3．8回となり、当会の目標指標である4回をやや下回った。分析では、事業者の状況によってフォローアップ頻度の差別化を行っているが、フォローアップ事業者が増えるにつれ、支援の温度差が出来ているためだと思われる。全体的な底上げと併せて、“継続支援先”の絞り込みが必要である。

会員事業者に対し行った令和4年度下半期景況調査では、前年同期との比較で「売上」について「同じ」と回答した事業者が約49%であったが、依然として「やや減少」「かなり減少」と回答した事業者が約30%と前回調査で見られた回復傾向が再び悪化に転じつつある。

加えて、「仕入単価」については、最近の原材料価格の高騰を反映し、約82%の事業者が「かなり上昇」「やや上昇」と回答しており、前回調査の約65%より更に悪化した。それを受けて、「利益率」についても、約51%の事業者が「かなり減少」「やや減少」と回答し、各業界とも利益の確保が難しい現状が続いている。

ようやく新型コロナウイルスの影響から脱却し始めたところに、原材料価格の高騰が重くのしかかってきており、各業界とも今後の見通しが不透明な状況である。

需要開拓支援では、2月1日・2日に広島県立産業会館（南区）で開催した「ビジネスフェア中四国2023」に昨年に引き続き、商工会として出展し、食品系1事業者と工業系2事業者の計3事業者の販路拡大を支援した。当日は、取引先となる事業者や一般来場者で賑わったが、ブースのディスプレイ等の見せ方が重要であると感じた。準備の段階から専門家の意見を取り入れるなどの早めの支援が必要であると感じた。

また、新型コロナウイルスの影響によって実施を見送っていた銀座TAUでのマーケティング調査を2月4日・5日に実施した。

認定を受けた「第3期経営発達支援事業」（実施期間：令和5年度～令和9年度）では、新たに事業者のDX化への支援や”傾聴と対話”による「経営力再構築伴走支援」が求められている。共同申請者である広島市や外部支援機関との連携を強化して取り組んでゆきたい。

13．他の商工会・商工会議所にも実施を勧めたい特徴的な取組

新型コロナウイルス関連の支援策（コロナ特別対応型持続化補助金、広島市販路拡大等チャレンジ応援事業、広島県飲食事業者チャレンジ応援事業、特別融資等）を通じて、管内の非会員との繋がりを持つことができた。支援を通じて、商工会の取り組みについて理解・賛同いただき、商工会への加入に繋げることができた。

今年度の新規加入事業者数：68者（令和5年3月31日時点）
（うち、新型コロナウイルス関連の支援がきっかけとなった事業者数：9者）　<u>※令和2年度、3年度に比べ割合は下がってきた。</u>

１４．その他新型コロナウイルスの影響について

調査を開始した令和2年3月から令和5年3月31日までに、寄せられた相談件数は**5，146件**（県内第2位）
県全体では、82，289件

（業種での内訳）
製造業：513、**小売業：812**、**飲食業：912**、宿泊業：4、娯楽業：6、旅客運輸業：130、貨物運輸業：13、卸売業：90、**建設業：815**
理美容業：375、**サービス業：1,003**、その他：473

（相談内容での内訳）
資金繰り：905、**設備・販路開拓：1,677**、雇用：104、持続化給付金：238、休業協力支援金（県）：197、休業協力支援金（市町）：7
その他コロナ対策事業（国）：869、その他コロナ対策事業（県）：160、その他コロナ対策事業（市町）：695、その他：294